

# 戦争体験談を聞く会 原爆被災体験を聞く会 専門家による特別講座

愛知・名古屋 戦争に関する資料館では、戦争体験を次の世代に伝え、平和の大切さを学んでいただくため、夏休み特別企画として、「戦争体験談を聞く会」、「原爆被災体験を聞く会」、「専門家による特別講座」を開催します。語り手や専門家によるお話の後、当館の展示室を御案内します。

募集人数  
各回20人

要事前申込  
参加費無料

## 戦争体験談を聞く会

参加対象：小中高生 ※保護者の方も御参加いただけます。

### 開催日時

8/1(月) 9(火)  
14(日) 16(火)  
17(水) 18(木)  
19(金) 20(土)  
午後1時30分  
午後3時30分

8月1日(月)

**八神邦子** 87歳  
学童疎開体験  
1944年8月、名古屋市立御園国民学校3年生時、三重県の旅館・お寺へ集団学童疎開「さびしい・ひもじい・かゆい」疎開生活体験を語る。

8月9日(火)

**熊本亮子** 語り継ぎ  
仲直敏さんの長崎原爆被災体験  
仲直敏(1928～2014)さんは17歳時、学徒勤労動員で、爆心地から1.2キロメートル離れた三菱重工業で魚雷を製造中被災した体験を語り継ぐ。

8月14日(日)

**井戸早苗** 83歳  
名古屋空襲、戦時下・戦後の暮らし体験  
昭和区円上町で生まれ、1945年3月の名古屋空襲を体験、戦時下及び戦後の厳しい生活の様子を語る。

8月16日(火)

**津田さゑ子** 84歳  
中区御園町空襲、戦時下の暮らし体験  
中区御園町で生まれ、名古屋空襲を体験、家屋を焼失し、岩倉の地で終戦を迎える。当時の生活体験を語る。

8月17日(水)

**今村 實** 89歳  
学童疎開、三河地震、空襲体験  
1945年5月名古屋空襲、学童疎開中に1944年東南海地震・1945年三河地震を体験したことを語る。

8月18日(木)

**澁谷美子** 語り継ぎ  
上野三郎さんの兵士体験  
上野三郎(1914～2021)さんは、1944年、出征時、米軍にフィリピン沖で船が撃沈されたが助かり、フィリピン戦線に参戦した体験を語り継ぐ。

8月19日(金)

**田中玲子** 語り継ぎ  
堤茂子さんの「熱田空襲」体験  
堤茂子(1932～)さんは、1944年女学校1年生、学徒勤労動員で熱田区の愛知時計電気で水雷の部品製造。1945年6月米軍による空襲体験を語り継ぐ。

8月20日(土)

**石川 薫** 語り継ぎ  
杉山千佐子さんの名古屋空襲体験  
杉山千佐子(1915～2016)さんは、1945年3月の空襲で、左目を失明し、体験した悲惨な戦争の体験を語り継ぐ。

## 原爆被災体験を聞く会

参加対象：一般

### 開催日時

8/6(土)  
午後1時30分～午後3時30分

愛知県原水爆被災者の会 **磯貝 富美子** 82歳  
1945年8月9日、爆心地から約4キロの長崎県長崎市で被爆。自宅で被爆し、家族と必死で逃げたときの状況を語る。

## 専門家による特別講座

参加対象：一般

### 開催日時

8/5(金)  
7(日)  
8(月)  
午後1時30分  
午後3時30分

8月5日(金)

戦争とツアー  
～観光旅行から徒歩錬成へ～  
名古屋学院大学  
現代社会学部教授 **笠井 雅直**

日中戦争による戦争の本格化の中、観光旅行は徐々に息の根を止められ、銃後生活では体位向上・心身鍛錬のスローガンの下、冬のスキー・スケート、徒歩旅行が奨励されることとなります。愛知では産業都市名古屋を中心として徒歩行路が設定され推奨されることとなります。

8月7日(日)

「敵国語」の時代  
～戦争と英語・英語教育～  
東海高等学校  
教諭 **西形 久司**

戦時中、「敵国」の言葉である英語は日常から消されていきましたが、実は中学校などでは英語の授業が行われ、教科書には軍国調の教材が導入されました。ところが戦後になると、その箇所は墨塗りして教科書から削除されます。戦中から戦後の、英語教育の足跡を追います。

8月8日(月)

戦争遺跡からみた演習場の歴史  
名古屋市教育委員会事務局  
見晴台考古資料館  
学芸員 **伊藤 厚史**

戦争をするには欠かせなかったものには兵器や弾薬など軍需品、軍事施設がありますが、兵士の訓練、教育も重要な要素でした。そうした訓練を行ったのが練兵場や演習場でした。戦争の歴史とともに移り変わった演習場の様子を文献や戦争遺跡から探っていきます。

裏面の応募方法を御確認の上、お申し込みください

#### 問い合わせ先

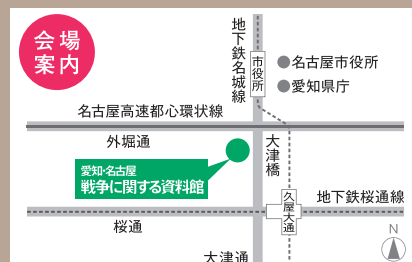
〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目4番13号(愛知県庁大津橋分室1階)  
TEL(052)957-3090 FAX(052)957-3091  
メールアドレス: an-shiryokan@ark.ocn.ne.jp  
ホームページ: <http://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/>



愛知・名古屋  
戦争に関する資料館

開館時間 午前10時～午後4時

休館日 月曜日・火曜日(祝日は開館し、直後の平日が休館)、  
年末年始、その他臨時休館あり  
※2022年7月21日(木)から8月31日(水)までは無休。



地下鉄名城線「市役所」4番出口から南へ徒歩約5分  
地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口から北へ徒歩約8分  
市バス「大津橋」から徒歩約1分  
会場は2階会議室となります(エレベーターはございません。)  
駐車場はありませんので公共交通機関を御利用ください。

# 参加申込書

7月30日(土)午後4時締切

愛知・名古屋 戦争に関する資料館 宛

FAX番号 (052)957-3091

メールアドレス

an-shiryokan@ark.ocn.ne.jp

●申込者(代表者)

(フリガナ)	
氏名	
住所	
電話番号	( ) —
FAX番号	( ) —
メールアドレス	

応募方法

参加費：無料

応募締切：7月15日(金)午前10時から7月30日(土)午後4時まで〔先着順〕

申込方法：この参加申込書によりFAXにてお申込みいただくか、メール又は電話にて必要事項を御連絡ください。

※FAX/メール申込みの方の参加の可否については、後日、お申込みいただいた連絡先にFAX又はメールで返信いたします。

なお、定員に満たない場合は、当日でも御参加いただけますので、当館にお問い合わせください。

※7月19日(火)・20日(水)は休館のため、お電話の際は名古屋市総合調整室(052-972-2223)へお申し込みください。

○参加希望日(下記の日付のうち、参加を希望する日付に○印を御記入ください。)\*複数参加可

「戦争体験談を聞く会」 時間/午後1時30分から 午後3時30分まで 対象/小中高生(保護者可)	8/1(月)	8/9(火)	8/14(日)	8/16(火)
	8/17(水)	8/18(木)	8/19(金)	8/20(土)
「原爆被災体験を聞く会」 時間/午後1時30分から 午後3時30分まで 対象/一般	8/6(土)	/		
「専門家による特別講座」 時間/午後1時30分から 午後3時30分まで 対象/一般	8/5(金)	8/7(日)	8/8(月)	/

○参加者氏名(申込者(代表者)も御参加される場合は御記入願います。)

氏名	年齢(学年)	氏名	年齢(学年)

(注1)メールでの申込みの場合は、必要事項を記入して上記メールアドレスに送信してください。

(注2)本申込書にていただいた個人情報は、本事業でのみ利用するものであり、目的以外の利用や第三者への提供等はありません。

(注3)十分に感染症対策を取った上で実施しますが、新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては、中止となる可能性があります。